

第6期四谷地区協議会会議録

分科会名	役員会	開催回	平成27年度 第1回
開催日	平成27年5月18(月)四谷特別出張所会議室 午前10時30分～12時10分		
出席者	委員	役員6名 会計監事1名	職員 4名
議題	1.各分科会報告・連絡		
	2.「自転車の安全走行に関する提案～道路のあり方について」について		
	3.地域協働事業助成審査会開催		

1 各分科会報告・連絡

	主な内容
第1分科会	<p>(1) 今年度は都市マスタープランに動きがあると思われる。これまで自転車について話し合ってきたが、今後も継続する。</p> <p>(2) 地域勉強会（四谷学）を開催する。</p>
四谷お宝さがし 実行委員会・	今年度は9年目となる。10年目にむけて下準備をし、10周年記念冊子を作成していく。
観光まちづくり 実行委員会	<p>(1) 5月9日にまち歩き（甲州街道と荒木町、新宿歴史博物館）を実施した。一般参加者約30名、スタッフを含め40名を超える参加となった。交通整理、歩行者の通路確保に若干の難があったのが反省点。今後は委員とは別にボランティアを募集し、2班編成でのまち歩きを目指す。また、飲食を伴う少人数のまち歩きも検討中。</p> <p>(2) まち歩き手帖第3巻を制作予定。</p>
第2分科会	<p>(1) あいさつ運動を継続。</p> <p>(2) 今年度も未就学児向けのイベントに参加予定。</p> <p>(3) 多世代交流の場「なんげんトープ」の清掃活動を実施予定。</p> <p>(4) 健康体操教室はコミュニティづくりにもつながっているが、今年度はカフェ開催を目指す。高齢者向け、子育て世代向けを検討中。</p>
第3分科会	<p>(1) 内藤とうがらしプロジェクト 公的機関に無償配布し、周知状況・活動内容についての報告書の提出を依頼した。一般向けの頒布は例年通り四谷ひろばで実施した。</p> <p>(2) 春の花いっぱい運動は、5月20日に四谷小学校、6月2日に四谷第六小学校、6月4日に花園小学校で実施予定。</p> <p>(3) 5月29日にごみゼロ運動を実施する。四谷中学校の生徒108名が参加予定。四谷駅と出張所からスタートし、新宿通り、外堀通りを清掃する。</p>
地域の窓口	<p>(1) 地区協議会に委員を推薦している各団体に集ってもらい、情報の収集、発信方法について話し合っていく。また受け入れ態勢、育成体制についても各団体と連携して具体的に整備していく予定。</p> <p>(2) 四谷カレンダーに情報を掲載し、サロンを定期的を開催し、マンションの新規住民や、地域活動の戦力になる人を呼び込む。</p>

	(3) 話し合ったうえで実行委員を募集する予定。
広報	(1) 委員で話し合った結果、野澤委員がリーダーに正式決定した。 (2) 広報委員は3名と少数なので、印刷業者にもこれまでのノウハウを活かして編集に参加してもらう。 (3) 次号の「声」13号について、編集会議で討議中。こんにちは町会長さん、教えて地区協、特集はこれまで通り継続する。 (4) 各分科会との連絡を密にとり、役員会で話し合えるような流れを作る。

2 「自転車の安全走行に関する提案～道路のあり方について」について

提案書の内容について高野リーダーより説明があり、役員が討議した。

【役員の意見】

- 警察署長、区長に提出するか否か結論は出ておらず、内容を精査することになっている。
- 提案書の提出が決定している、と区長トークで発言があったが、決定していない。
- 内容、警察署長・区長への提出については、「第1分科会の総意」である。
- 現状、課題は良いが、改善案は問題がある。
- 「第1分科会委員の提案」を、「地区協議会全体の提案」として提出するのはおかしい。
- 実現不可能な改善案が多い。
- 三栄通りが危険であるということについては知っているが、実現可能なことから協議してはどうか。
- 以前警察の職員と話し合った時は、改善案にまで踏み込んで話していない。
- 改善案にまで踏み込んで「地区協議会の提案」として提出するのは不適切ではないか。
- 第1分科会の委員で考えた内容なので、出来る部分は提案したい。出来ない部分は話し合って改善したい。
- 「自転車の安全走行に関する提案」ではなく「道路のあり方について」だけでいいのではないか。
- 自転車の走行場所について統一性がない。
- 特定の地域に限られている。
- 委員が居住している地域について問題のあるところを提案した。委員が居住している地域は四谷全域ではないので、特定の場所になってしまった。
- タイトルは委員間でもめめたが、これからも話し合いたい。
- このような問題は四谷地区で解決するものではなく、都、国、専門家が解決に向けて取り組んでいる。
(毎日新聞5月16日夕刊一面の記事を紹介)
- 新宿区では優秀で模範的な改善策を取っている。
- 現在の道路計画を作成するために、相当な議論をし、地域の意見を聞いているはずである。
- 根本を覆すのではなく、生活者が自転車の乗り方を考えていくのが先ではないか。
- 運転者の視点からの意見が出ていない。
- 地区協議会は社会的に課題がはっきりしていることを提案すべきである。
- 明確になったことについて地域の意見を聞いて提案するのなら理解できる。(例：歩行喫煙に関する条例実施前と実施後。放置自転車問題で駐輪場が出来る前と後、等)。
- 役員会としては委員の努力は認める。現状の部分は良いが、道路の形状も変更すべきという案には問題がある。
- 区長トークで第1分科会の委員が「提案書を提出するので検討してほしい」と発言した。5月までに

精査するという事に決まっていたにもかかわらず、このような発言をするのは問題である。地区協議会のルールを守ってほしい。

- 個人的な恣意で地区協議会を利用するのは問題である。

【結論】

- この提案書をこのまますぐに警察署、区に提出することは出来ない。
- 第1分科会で内容をよく検討し、変更点を次回以降の役員会に出してほしい。

3 地域協働事業助成審査会開催

地域協働事業助成金への応募内容を審査した。

次回日程

6月23日（火）14：00～

四谷特別出張所会議室